

# いよいよ、 サミティベート病院では デング熱ワクチン<sup>\*</sup>の接種を開始しました。

<sup>\*</sup>デング熱ワクチン QDENG A (4価弱毒生デング熱ワクチン)



世界保健機関 (WHO) は武田薬品が開発したデング熱ワクチン「QDENG A (キューデंगा)」について、デング熱が大規模流行している地域で子どもへの接種を推奨すると発表しました。タイでも認可され当院でも接種を始めました。

**効果：4種類**の血清型  
(DEN-1、DEN-2、DEN-3、DEN-4) のすべてに効果があります

**接種回数：2回** (2回目は3か月後)

**対象：4歳～60歳の方**  
デング熱感染歴の有無に関わらず接種可/  
接種前の抗体検査は必要なし

デング熱の発症予防に  
**80.2%有効**  
デング熱での入院抑制に  
**90.4%有効**

(接種後12か月時点)

## 費用と接種場所

	4歳～14歳	15歳～60歳
受付・ 接種場所	小児科 (本館2階)	健康診断センター (日本人医療センター2階)
日時	毎日/8時-18時	毎日/9時-14時
予約	予約は不要・すぐに接種できる医師をご案内します	
費用	4,400B (2回分) 薬剤費のみ/医師診察費・医療器具・病院施設料が別途かかります	

さらに  
詳しい情報は  
こちらから



※成人の方で、9時～14時以外の時間帯での接種を希望される方は本館の内科で接種が可能です。費用は4,400B (2回分) の薬剤費に医師診察費、医療器具、病院施設料が追加されます。

※上記費用は2024年12月31日まで有効/費用は事前の予告なく変更することがあります。





# よくあるご質問



## デング熱とは？

熱帯や亜熱帯に広く生息するネッタイシマカなどの蚊が媒介する感染症です。潜伏期間は3～7日ほどで、発症すると急な高熱、頭痛、関節痛、出血傾向（血小板数低下）などの症状を伴います。症状によっては入院がすすめられます。重症化すると死に至る可能性もあります。効果のある治療薬がなく、発症した場合には水分補給や解熱などの対処療法が施されています。



### Q 日本人のデング熱患者は？

A サミティベート病院  
スクムビットでのデング熱患者数  
(日本人のみ)は右記のとおりです。

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2022年	外来	-	-	-	-	2	-	5	9	16	24	13	6	75
	うち入院	-	-	-	-	2	1	3	7	7	15	7	3	45
2023年	外来	8	4	3	1	2	2	8	10	1	22	21	14	96
	うち入院	5	-	1	1	1	-	4	6	8	12	1	4	52

## デング熱ワクチンに関して

### Q 以前にデング熱に感染したことがある人でもワクチン接種は必要ですか？

A デング熱は複数回感染する可能性があり、本ワクチンはデング熱の4つの型すべてに効果がありますので一度デング熱にかかった方（通常は1つの型のウイルスに感染）にとってもワクチン接種が有益です。

### Q デング熱から回復したらすぐにデング熱ワクチンの接種をできますか？

A デング熱から回復した人が、デング熱ワクチンを接種する場合、少なくとも6か月あけた方が良いとされています。

### Q 2回分の接種完了後、抗体がつくまでにどれぐらいの時間がかかりますか？

A 2回目のQdenga投与後30日後(1回目投与後からは120日後)には、ウイルス型4つの型ともに、97%以上の免疫獲得が認められています。

### Q タイ在住者ははいつ接種しておくかと安心でしょうか？

A 上掲の通り、タイ在住邦人の間でも2023年はデング熱感染者が多くなりました。雨季の中でも特に10月に感染者が増えますので抗体が作られる時間を考えると、タイ在住の方は8-9月ぐらいまでに2回分の接種を終えておくかと安心です。

### Q 他にはどんな人に接種が勧められますか？

A ラオスやバングラデシュ、インドなどのタイの近隣諸国にお住まいで、今後、数年にわたり東南アジアに滞在される方には接種が強く勧められます。有効性も4年は続くという報告がありますので2回分を完了しておけば駐在中は効果を期待できます。

### 参照

- Takeda's Dengue Vaccine Recommended by World Health Organization Advisory Group for Introduction in High Dengue Burden and Transmission Areas in Children Ages Six to 16 Years <https://www.takeda.com/newsroom/newsreleases/2023/Takeda-Dengue-Vaccine-Recommended-by-World-Health-Organization-Advisory-Group-for-Introduction-in-High-Dengue-Burden-and-Transmission-Areas-in-Children-Ages-Six-to-16-Years/>
- Strategic Advisory Group of Experts on Immunization (SAGE) - September 2023, Highlights from the Meeting of the Strategic Advisory Group of Experts (SAGE) on Immunization 25-29 September 2023 [https://cdn.who.int/media/docs/default-source/2021-dha-docs/highlights-3.pdf?sfvrsn=9237c77d\\_1](https://cdn.who.int/media/docs/default-source/2021-dha-docs/highlights-3.pdf?sfvrsn=9237c77d_1)
- Biswal S, et al. N Engl J Med. 2019;381(21):2009-2019. • Biswal S, et al. Lancet. 2020;395(10234):1423-1433.
- Efficacy and safety of Takeda's tetravalent dengue vaccine candidate (TAK-003) after 4.5 years of follow-up. V Tricou, N Folschweiller, et al. 44th ICMM World Congress on Military Medicine, 2022
- An open-label, Phase 3 trial of TAK-003, a live attenuated dengue tetravalent vaccine, in healthy US adults: immunogenicity and safety when administered during the second half of a 24-month shelflife, Sanjay S Patel, Peter Winkle, et al. Hum Vaccin Immunother. 2023 Aug;19(2):2254964. doi: 10.1080/21645515.2023.2254964. Epub 2023 Oct 17.